

令和7年度 町田商工会議所
(令和7年4月～令和8年3月)

事業報告書

(概要版)

町田商工会議所 行 動 理 念

- 一、個性に即した経営支援を追求し、
地域事業者の成長・発展を支える
- 一、地の利を活かし、地域と共創し、
地域愛をもって、経済発展を牽引する
- 一、町田の未来を語り合い、
自らも時代の変化に絶えず挑戦する

[令和6年3月28日開催 第70回 通常議員総会で承認]

■ 総括的概要

令和7年度の我が国経済は、デフレからの完全な脱却に向けた動きが一層進展し、賃金と物価の好循環が定着しつつある局面を迎えました。持続的な賃上げの実現に加え、デジタル化、グリーントランスフォーメーション、生成AI等の新技術への対応を目的とした設備投資は引き続き高水準で推移し、企業の前向きな投資姿勢が見られた年となりました。

一方で、ウクライナ情勢や中東地域をはじめとした国際情勢の不安定化は依然として続き、資源価格やエネルギー価格の変動、円相場の不安定な推移など、企業経営を取り巻く環境は引き続き先行き不透明な状況にありました。加えて深刻化する人手不足や人件費の上昇への対応、価格転嫁や生産性向上といった構造的課題への取組みが、より一層強く求められた一年でもありました。

こうした状況の下、町田商工会議所といたしましては、伴走型経営支援を一層深化させ、中小企業・小規模事業者に寄り添った支援を展開してまいりました。デジタル化・DX推進支援、事業資金調達支援、人材確保・定着支援、創業支援および事業承継支援など多様化・高度化する経営課題の解決に向け関係機関と連携しながら取り組んでまいりました。

また、会員相互の交流促進と地域経済の活性化を目的として各種講演会、セミナー、交流事業を実施するとともに、「つながり」や「共創」を重視した事業運営を通じ、会員企業の付加価値向上と地域内ネットワークの強化に努めてまいりました。加えて物価高、人件費増加、事業環境の変化等を踏まえ、引き続き財政基盤の安定化に向けた検討を進め、持続可能な会議所運営を目指した取り組みを進めてまいります。

以下、令和7年度の事業概要を項目別に報告いたします。

■ 組 織

・ 会員数 **4,098事業所**（令和8年3月31日現在）

※令和7年度入会件数：254事業所、退会件数：241事業所

※内訳：個人 1,522、法人 2,527、団体 49

※上記会員数には特別会員349事業所含む

・ 組織率 **41.9%**

※令和3年経済センサス調査商工業者数10,762事業所
（うち小規模企業者数7,207事業所）

・ 役員議員等

任期：令和7年11月1日～令和10年10月31日

会頭1名、副会頭4名、監事3名、常議員35名

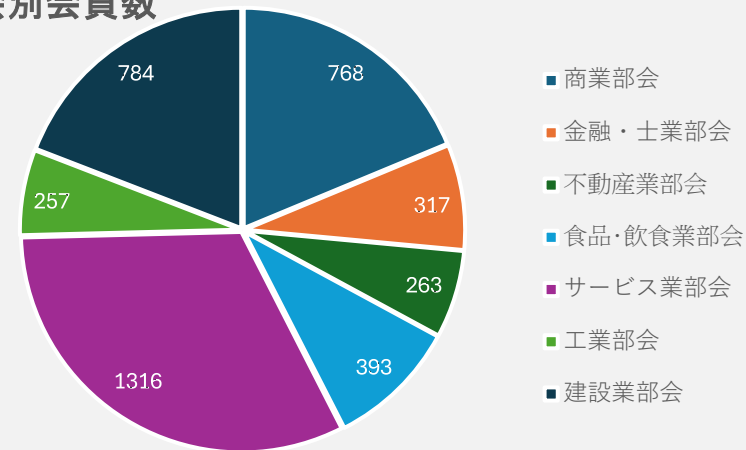
1号議員60名、2号議員42名、3号議員18名

名誉会頭2名、顧問2名、参与7名、会頭付参与1名

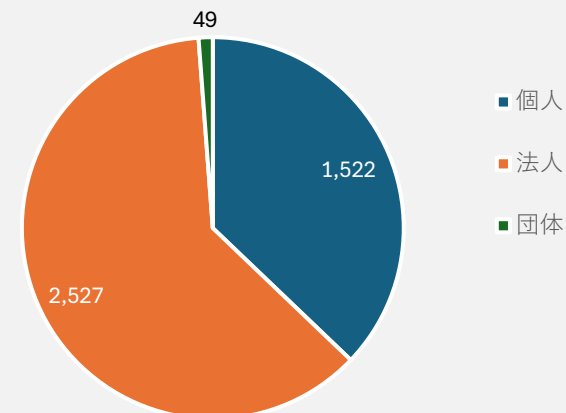
・ 事務局職員

役職員25名（再雇用者2名含）

部会別会員数



組織別会員数



■重点事業

1. 中期ビジョンの推進

- ・アクションプランの推進
- ・ALL町田みらい協議会の推進

2. 財政基盤の確保

- ・財政問題検討特別委員会からの提言

3. ビジネス交流会の開催

- ・「つながる！ビジネス交流会」開催

4. 人材確保支援事業の実施

- ・東京町田合同企業面談会の開催
- ・インターンシップ／オープンカンパニー実施

5. 地域資源の活用

- ・東京町田カタログギフト第二弾 発売

6. 中小・小規模事業者への伴走支援

- ・経営指導員等が中心となって市内中小・小規模事業者への伴走支援の強化。
- ・多摩ビジネスサポートセンターによる事業承継、事業引継ぎ支援の強化。

■各種事業

1. 中小・小規模事業者の経営支援

巡回・窓口支援／活力向上事業／創業者支援
マル経融資／補助金等申請支援／各種講演会

2. 地域社会に貢献する商工会議所活動

政策提言活動／行政・各機関との連携・協働

3. 地域活性化支援事業

キラリ☆まちだ祭／観光振興／地域資源活用

4. 組織財政基盤の強化

各種共済、保険制度の加入促進／労働保険／
パソコン教室／会館運営

5. 情報発信の強化

情報誌の発行／SNS活用／メール情報配信／
ザ・ビジネスモールの利用促進

6. 事業者向け各種事業の充実

法定検診事業／視察研修事業／福利厚生事業
検定事業／貿易関係証明

■重点事業

1. 中期ビジョンの推進

- ・産業政策委員会が中心となって「町田商工会議所ビジョン2025-2029」の推進、実現にむけた事業を展開。当所三役ならびに委員長、部会長、女性会長、青年部会長、支部長で構成された「スクラム会議」を開催し、中期ビジョンの落とし込みを行い、活動を推進。

2. 財政基盤の確保

- ・令和6年12月に商工会議所の安定した財源確保に向けて「財政問題検討特別委員会」が組織され、補助金に過度に依存しない自主的な活動を行うため既存事業の見直しも視野にいれ、新たな会員メリットやサービス事業、収益事業の企画検討、基本財源である会費額の見直し等を含めて、計4回会議を行った。澤井会頭に委員会から提言書が提出され令和8年3月開催の第74回通常議員総会において「会費及び負担金に関する規約の一部改正」について可決、承認された。



■重点事業

3. ビジネス交流会の開催

・「つながり」を求める企業向けに、新たな人脈形成やビジネスパートナーの発掘を目指すなど多種多様な交流会を年間通じて「つながる!ビジネス交流会プロジェクト」として開催。計18回延べ700名を超える参加者が集まり人と人、企業と企業がつながるきっかけとなった。



4. 人材確保支援事業の実施

・生産年齢人口の減少により人手不足は全国的な課題となっており、特に中小小規模事業者を取り巻く経営環境では人材確保が非常に厳しい状況になっている。

そこで当所では関係機関等と連携・協力し、職住近接を希望する求職者を集めて、昨年に引き続き「東京町田合同企業面談会」を開催。また、今年度は3日間の「インターンシップ／オープンカンパニー」を実施し、最終日には全体で地元の中小企業で働く魅力をグループごとに発表した。



■重点事業

5. 地域資源の活用

- ・ 令和5年に地域循環経済の一環として「地域限定」「地産地消」「地元で体験」を詰め込んだカタログギフト「TSUNAGARI-町田街道物語-」を発売。

好評につき第二弾を令和7年11月に新規商品も含めた47品目で再販。従来の店頭販売に加え、オンライン販売体制を整えることで、広域への販路拡大を推進し、潜在顧客の獲得やリピート率向上を図っていくと共に登録事業者の販路開拓を支援。



6. 中小・小規模事業者への伴走支援

- ・ 多摩ビジネスサポートセンターによる事業承継支援
都内多摩地域の小規模事業者を対象に「事業承継」「事業継続」などの経営課題解決のため専門家による支援を最大12回まで無料で受けることができる。

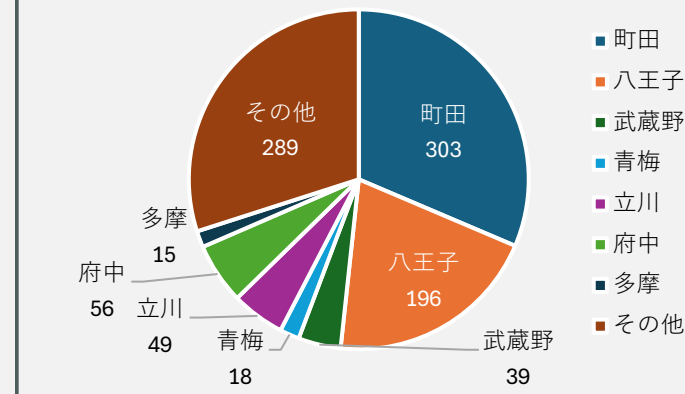
- ・ 支援社数／223社

※地域別の割合は左記の円グラフの通り

- ・ 専門家派遣回数／965回

(うち事業承継・事業継続683回)

地域別相談回数



■重点事業

6. 中小・小規模事業者への伴走支援

- ・経営発達支援計画に基づく「伴走型小規模事業者推進事業」

①看板商品プロデュース事業

[内容] 商品評価、専門家による新たな商品撮影によるデジタルコンテンツの充実、プレスリリースによる情報発信を一貫した支援で看板商品の知名度向上、新規の販路開拓等を目指す。

[対象商品] 5社5商品

②マーケティングレポート事業

[内容] 小規模事業者の多くは勘と経験により事業を行っているケースが多くマーケット分析などが不十分な傾向にある。そこを支援することで経営環境の変化に対応し、自社や地域の強みを活かした新しい付加価値を生み出すことを目指す。

[対象事業者] 7社

※本件の支援事例が商工会議所・商工会の経営指導員向けWEB研修サイトに支援事例動画として掲載されました。

■ 各種事業

1. 中小・小規模事業者への経営支援

- ・ 小規模事業者、創業予定者等に対する経営指導員、記帳相談員等による伴走支援

巡回相談：1,230件 窓口相談：1,381件 合計：2,611件（前年度対比91.4%）

- ・ 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）による伴走支援

マル経融資 推薦件数：69件（前年度対比111%）

推薦金額：47,560万円（前年度対比110%）

※マル経済融資に対する町田市による利子助成件数：247件 助成額：735万円

- ・ 経営に役立つセミナー、個別相談、専門相談による伴走支援

経営セミナー／18回、延べ参加者443名

個別相談（税務）／17回、延べ相談者189名 専門相談／54回、延べ相談者74名

WEBセミナー／延べ視聴者数：1,699名 延べ視聴者回数：3,757回

- ・ 中小企業活力向上プロジェクトアドバンスプラス（専門家派遣による伴走支援）

経営分析／66社 グロースサポート（専門家派遣）／67社、339回 事業計画作成／3社

■ 各種事業

1. 中小・小規模事業者への経営支援

・ 創業支援事業による支援

町田創業プロジェクトによる「起業家カード発行件数」 104枚
(平成26年7月より累計1,058枚)

創業スクール〔東京都東京都地域持続化支援事業費補助金活用〕

無料プレセミナー（オンライン配信）／再生数207回

本格コース（通学形式・4日コース）／受講者27名

副業コース（オンライン講座・6日コース）／受講者87名

創業個別相談会（オンライン）／相談者3名

創業者×創業希望者 交流会／参加者24名

・ 補助金申請サポート事業

小規模事業者持続化補助金（2回）

一般型：申請数／100件（内採択：36件）

創業型：申請数／24件（内採択：6件）



まちだ 創業 スクール 2025 受講者募集

まずは無料プレセミナー
8月9日 14:00~16:00 YouTube LIVE

本格コース 10:00~16:00
全6回 30分
受講料 3,000円(税込)
定員 10名

副業コース 18:30~21:00
全6回 100分
受講料 1,000円(税込)
定員 20名

町田商工会議所 企業支援部
TEL: 042-724-6614 FAX: 042-729-2747
〒114-0013 東京都町田市原田3-3-22
特設サイト: <https://machidasougouschool.com/>

■ 各種事業

2. 地域社会に貢献する商工会議所活動

・ 関係機関との会議等

- ①東京都知事と都内商工会議所会頭との懇談会
- ②東京都商工会議所連合会 政策懇談会
- ③町田市理事者との懇談会
- ④市内金融機関等 支社長・支店長 懇談会



・ 意見活動

- ①中央自動車道における渋滞緩和の促進に関する要望書（提出先：国土交通省、関係国会議員）
- ②東京外かく環境道路（関越道～湾岸道路）の整備促進に関する要望書（提出先：国土交通大臣）
- ③物価高騰対策に対する要望書（提出先：町田市長）

・ 町田商工会議所女性会活動

会 員 数： 7 4 名

会 議：総会 1 回、臨時総会 2 回、例会 1 2 回

主な活動：会員交流会、相模原商工会議所女性会との交流事業、タオル寄贈事業、
関東・全国大会への参加等

■ 各種事業

2. 地域社会に貢献する商工会議所活動

・ 町田商工会議所青年部活動

会 員 数： 1 3 4 名

会 議： 通常会員総会 1 回、臨時会員総会 1 回、正副会長会議 1 2 回、役員会 1 2 回
委員会 4 7 回（4 委員会）

主な活動： 毎月の例会における講演会等、日本商工会議所全国大会への参加、
東京・町田・八王子YEG交流事業等

・ 玉川大学経営学部との授業連携協定の締結による「経営塾」の開講

目 的： 経営に関する知識の深化と共に実務者の実践事例を学ぶ。経営学の理論が、実際にどのように運営されているかを学ぶことを通じて、将来を担うビジネスリーダーとしてのマネジメント力を醸成する。

第 1 回目 講 師： 澤井 宏行 氏（町田商工会議所 会頭）

テーマ： 町田市の現状と課題について

第 2 回目 講 師： 日下 啓太 氏（町田商工会議所 総務部総務 広報課 課長）

テーマ： 経営に携わる商工会議所での働き方

第 3 回目 講 師： 陶山 慎治 氏（社会福祉法人悠々会 理事長）

テーマ： ダイバシティとビジネスモデル

第 4 回目 講 師： 田川 佑介 氏（レンブラントホテルマネジメント株式会社 総支配人）

テーマ： インバウンドを町田に呼びこむために

■ 各種事業

3. 地域活性化支援事業

- ・キラリ☆まちだ祭2025 ～いい街、町田の農業&産業フェスティバル～
日 時：11月8日（土）9日（日）
会 場：原町田大通り会場、町田シバヒロ会場、小田急東口広場会場
出店者数：49ブース
来場者数：11.8万人（全会場合計）
同日開催：町田夢舞生ッスイ祭（参加29チーム、踊り子約1,400名）
- ・ホームタウンチーム支援事業
FC町田ゼルビア「国立競技場開催試合 無料招待チケット」配布
対象試合：3試合合計 2,350枚

4. 組織財政基盤の強化

- ・検定試験
珠算検定：申込者数 415名 ※前年度対比93.6%
簿記検定：申込者数1,136名 ※前年度対比92.6%
日商ネット検定（10検定）：申込者数791名 ※前年度対比22.3%
東京商工会議所企画検定（5検定）：申込者数408名 ※前年度対比95.5%

■ 各種事業

4. 組織財政基盤の強化

・ 各種共済、労働保険事務委託制度等の加入促進

生命共済加入促進：新規加入 214口（保有口数 3,285口）※昨年対比106口減
労働保険事務組合：新規委託 13事業所（受託事業所数 230事業所）

・ パソコン教室、貸会議室等の利用促進

パソコン教室運営：受講コマ数 48,392コマ（2教室合計）※昨年対比103.8%
貸会議室利用件数：利用件数 1,132件（稼働率41%）※昨年対比107%

・ 小規模企業共済制度の加入促進

管理件数：440件 ※新規加入11件

・ 経営セーフティ共済制度の加入促進

管理件数：159件 ※新規加入21件

■ 各種事業

5. 情報発信の強化

- ・ 情報誌、ホームページ、各種SNSでの情報発信

情報誌での情報発信：毎月20日（年間12回）毎号4,500部 発行

会員事業所への郵送ならびに公共施設等25カ所に設置

町田商工会議所ホームページアクセス数：163,982件

X（旧ツイッター）での情報配信：2,601件

フェイスブックページでの情報配信 フォロワー数：1,018件

公式LINEでの情報配信：登録数：862名

ザ・ビジネスモール 町田市内掲載事業所数：2,402事業所

6. 事業者向け各種事業の充実

- ・ 定期健康診断、生活習慣病集団検診 事業の実施

検診車を用いて市内3カ所、年2回（8月、3月）実施

8月受診者数 493名 ※昨年対比112.8%

3月受信者数 200名 ※昨年対比 90.9%

- ・ 各種証明書発行事業

貿易関係証明書発行、電子証明書割引販売、ETCコスト削減サービス

容器包装リサイクル法申請業務 他